

## 令和4年度 第2回 東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年11月22日（火） 10時30分から12時05分まで
- 2 開催場所 東部中学校 2階会議室
- 3 出席委員 廣野 篤男、松永 新一、露木里江子、森田 賢児、高橋 雅子、杉山 智則、  
稲垣 善彦、森重 勝博
- 4 欠席委員 杉山 邦司、水谷加寿代
- 5 学 校 宮内 真実（校長）、中野 敬之（教頭）、池田 未来（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし

### 8 協議事項

- (1) キャリアアンケート結果について
- (2) 東部中学校チャレンジプロジェクト2023について

- 9 会議録作成者 CSディレクター 池田 未来

### 10 会議記録

司会の中野教頭から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また議長は前回会議にて打診の通り、森重委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (1) キャリアアンケート結果について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づきキャリアアンケートについての総括があり、全員異議なくこれを承認した。

#### (2) 東部中学校チャレンジプロジェクト2023について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき東部中学校チャレンジプロジェクト2023について説明があり、その内容について委員を2グループに分けて協議を行った。グループ代表の委員から、以下の発言があった。

（稲垣委員）

- ・ 4つのプロジェクトについてはほぼ賛成の意見が多かった。これらの案について想定されるリスクやデメリットはどの程度あるのか？あれば、それらをあらかじめ明記しておいた方が良いのではないかと？
- 日々の情報共有が今以上に必要になり、それらの時間を費やすことになる。また保護者の相談窓口がどこになるのかという混乱も、他県の実践から聞いているので、それらの教訓を生かしていきたい。（宮内校長）

- ・ ICT を活用しながら学習の可能性を広げてほしい。参考として、他県の学校との交流を通して、自分たちの住んでいる地域の情報を発信していく能力を育み、地元の歴史や文化を学ぶ機会になるのではないかな。
- ・ 部活動顧問の負担がかなり大きいと思われる。週に2日は部活動休みが必要なのではないかな。生徒たちがより良く部活動を行えるように、地域移行が成功すると良い。

(森田委員)

- ・ 「なぜ勉強するのか」というのを先生方はどのように伝えているのか？そこが明確でないと、いくらICTなどツールを充実させても効果が期待できないのではないかな。  
→ 「この教科をなぜ学ぶのか、将来にどうつながっているのか」という資料を各教科担当が作り、年度当初のガイダンスで説明をする。生徒の日記にもその資料を載せ、保護者にも周知してもらうようにする。(宮内校長)
- ・ 外部の人のキャリア関連の話聞く機会をさらに充実させた方が良いと思う。
- ・ 他校で実施されていて効果のある取組みは、積極的に取り入れてやって頂きたい。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、キャリア講座・シヅクリ発表会・同窓会後援会の開催予定を告知した。  
また、次回会議は、令和5年2月14日(火)10時30分から当会議室で開催する旨の報告があった。